

みんなで考える「対話的学習」について

令和2年4月30日（木）
国東小音楽室

0 アイスクレーキング

何井が好き？ <簡易ホワイトボードを使って>

1 「新型コロナウイルス感染予防に配慮しつつアクティブ・ラーニングをどう創っていくか

(1) 皆さんの不安は？
○感染予防・体調不良・イライラ

○授業の進め方、進度、定着度

<自由起立形式で発表しましょう>

(2) これまでのような授業はできないの？

(3) 「対話的な学びとは」(大分県教育委員会のHP)

- 先哲との対話
- 作者との対話
- 自己内対話
- 過去の未来の自分との対話 (ノート)
- 各種ツールを活用した対話 (付箋・ICT・ハンドサイン・ノート)

<クリアファイルを使って体験しましょう (タブレットに発展する)>

★教師の説明する力や話す力を磨きましょう
子どもの考えをつなぐ力。発表したくなる学級づくり。 (山香私感)

(4) 目的と目標

教育の目的 (教育基本法第1条) → 教育の目標 (教育基本法第2条)
義務教育の目的 (教育基本法第5条) → 義務教育の目標 (学校教育法第21条)
小学校の目的 (学校教育法第29条) → 小学校の目標 (学校教育法第30条)

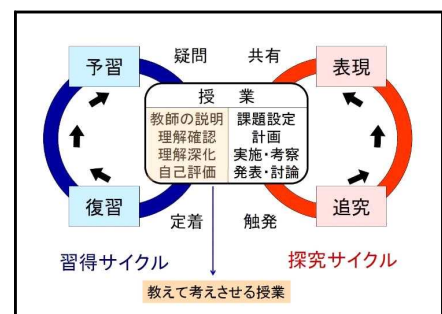
自分で判断ができる人 → 子ども達と一緒に授業や学校生活の在り方を考えましょう

<じゃんけん5回連続勝つために>

2 「家庭と連携した家庭学習のあり方」(急な休業要請への対応)

(1) 「教えて考えさせる授業」(東京大学 市川伸一教授)
予習の目的は

(2) 平時の学校の役割
ケアラー
コーディネーター
コーチ
ファシリテーター



3 ふりかえり → そして行動

書かせることでわかる

レンガより石垣

子どもは子どもの中で成長する

